

- 1 題材 『著作権って何』
- 2 目標 著作権を保護することを「人のつくったものを勝手に使ったり変えたりしてはいけない。」という常識としてとらえ、著作権を大切にしようとする意識を持つことができる。

3 学校研究との関連

(1) 研究の視点 「めあてや課題を明確に持つ場面の工夫」について

著作権侵害の実例を VTR や具体物で提示することで著作権を理解し保護する必要性を実感させたい。クイズ形式の問題に向かうことで、どのような場合が著作権侵害として問題なのかを理解しようとする意識を持つことができるようにしたい。

4 本時の学習課程

段階	学習活動	主な発問と指示・生徒の反応	評価 主な支援
課題設定	1 アンケートの結果から著作権について知る必要性をとらえる。	他人の写真を勝手に加工してレポートに貼り付けてもよいのでしょうか。 ・ 許可を取ればよい。 どうしていけないのでしょうか。 ・ 著作権があるから。 ・ 人の顔は大事にしたいから。	事前アンケートで意識調査を行い、実態に合わせた発問をする。 普段の活動から具体的な場面を例にして考えさせる。
	(本時の学習課題) 著作権とは何だろう。著作権を守るにはどんなことに気を付けて生活するとよいだろう。		
課題追求	2 VTRを視聴する。 3 コピー商品の実態について話を聞く。 4 クイズで著作権の保護についてどんな場合が問題かについて考える。	著作権についてのビデオを見て問題点を見つけましょう。 ・ VTRを視聴する。 偽物を作られて著作権が侵害される被害が起こっているそうです。実物を見せたいきましょう。 ・ 私には見分けがつかない。 ・ こんなことを許してはいけないと思う。 著作権についての ×クイズで、どんな場合が問題か考えましょう。 ・ クイズに取り組む。 ・ 身近なところに問題があるんだ。	VTR「コピー妖怪対キタロー」ACA 作成15分。 社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会の三橋さんにお話していただく。机間指導する。 クイズは生徒用コンピュータにインストールしておく。操作方法を机間指導する。
まとめ	5 著作権についてわかったことをまとめる。	著作権についてわかったこと、これから気をつけていきたいと思うことについてまとめよう。 ・ 私にも著作権がある。 ・ 借りた CD のコピーなどしないようにしたい。 自分の意見や感想を発表しよう。 ・ 私にも著作権があるとは驚いた。	学習プリントを準備する。 著作権について理解し、著作権の保護に気をつけながら生活しようという気持ちを持つことができたか。